

# 鹿角小坂地区統合校の設置構想説明会の状況

## 1 説明会の開催

令和2年12月13日（日）、14：00から鹿角市十和田市民センターで令和6年4月に予定されている鹿角小坂地区統合校設置構想の説明会が開かれました。花輪高校、十和田高校、小坂高校の同窓会が三高校同窓会協議会を結成して秋田県教育庁高校教育課の藤原孝一副主幹をはじめとする担当者のみなさんをお招きして説明をいただいたものです。説明会には三高の校長先生、三高のPTA、鹿角市、小坂町の市民の方々が参加されました。

## 2 設置構想などの説明

県より校名は開校1年前の決定が見込まれることや再来年から屋内運動場や工業科の実習棟などを建設する予定が示されました。

学級は特別進学クラスを含む普通科5クラスと小坂高校環境技術科を引き継ぐ産業工学科1クラスを想定していることや、地域にねざしたキャリア教育、部活動は現在の3校に劣らないようにしたい考えなどが示されました。

現在の中学2年生と中学1年生は三校それぞれに入学するものの統合校の新しいカリキュラムを先行して行い統合後に転学することになっていることも示されました。

## 3 会場の意見、提案

参加された方々の主な意見は以下の通りです。

「工業技術者の育成を目玉にしてほかの地域からも生徒を呼び込んでどうか」、「保護者の自動車の送迎のため道路や駐車場を拓げられないか。」、「これまで三高は地域の商店街や郷土文化と連携しており、引き続き地域の行事に積極的に参加してほしい」、「統合学校への通学については金銭面や時間的な負担が増える生徒がいる。通学支援をお願いしたい。」など

## 4 今後の検討

最後に県より「いろいろな意見をいただいた。今後、検討していきたい。」との答弁をいただきました。

（文責 花輪高校同窓会長 関 厚）